

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第9回定期総会開催

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、 連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります

島根県労福協は、標記の総会を6月19日、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面決議で開催しました。議案は全会員の同意のもと、すべて承認されました。また、第1回理事会では、第9回定期総会の役員選出を受けた新理事会体制について、書面決議にて承認されました。また、松本敏和前事務局長の退職に伴い金坂隆事務局長が就任しました。

〈議事〉

- 第1号議案 「2019年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
 第2号議案 「2020年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
 第3号議案 「2020年度会費の金額に関する件」
 第4号議案 「2020年度役員報酬の総額に関する件」
 第5号議案 「役員補充選任の件」
 第6号議案 「退任役員への役員退任慰労金支給の件」
 第7号議案 その他

基本的活動の柱

- 1) 労福協運動を通じた持続可能な地域共生社会づくりへの貢献
- 2) 労働者福祉事業団体の基盤拡大並びに共助の輪の拡大と、「運動論再構築」の取り組み
- 3) 暮らしの総合支援事業（相談活動、就労支援）の強化
- 4) 地区労福協共助活動支援、地方自治体への政策提言、関連する諸団体・NPO等との連携強化
- 5) 中央労福協、西部労福協と連携した社会的連帯を深める活動、社会貢献活動の展開
- 6) 「公益目的支出計画」に基づいた県下勤労者のための公益事業の推進
- 7) 労働会館の利用拡大に向けた取り組み
- 8) 労働者福祉運動拠点整備の検討

2020年度役員体制

(敬称略)

役員名	名前	出身会員
理事長	成相 善朗	連合島根
副理事長	仲田 敏幸	中国労金
副理事長	原田 圭介	こくみん共済coop
専務理事	福岡 三郎	員外
理事	烏田 政己	島根県生協連
理事	須田 晋次	連合島根
理事	兼本 克己	連合島根
理事	島田 一英	連合島根
理事	門脇 直人	連合島根
理事	錦織 泰治	連合島根
理事	景山 誠	連合島根
理事	宇山 正俊	安来地区労福協
理事	澤田 拓也	松江地区労福協
理事	田中 慎二	雲南地区労福協
理事	矢野 哲也	出雲地区労福協
理事	柿田 賢次	大田地区労福協
理事	笠岡 孝二	邑智地区労福協
理事	清重 勝也	江津地区労福協
理事	竹内 正行	浜田地区労福協
理事	大森 潤一	益田地区労福協
理事	和田 貴弘	隠岐地区労福協
監事	青木 政史	連合島根
監事	前田 陽生	連合島根
監事	三島 雅史	中国労金

下線表示は、新任役員

【今総会で退任された役員】

◆浅津智一理事（出雲地区）

～長い間たいへんお世話になりました。～

2020年度からの新たな活動展開について

・県労福協として持続可能な地域共生社会づくりに貢献するため、連合島根、福祉事業団体並びに地区労福協との協同に加え、県協同組合連絡協議会やNPOなどとの連携により、SDGsの17の目標のうち、当面次の目標にかかる課題克服に向けて取り組みます。

SDGs開発目標	地域の課題	対応
① 貧困をなくそう	組合員の所得向上、金融・共済サービスの提供、多重債務問題への取り組み、困難を抱える女性や若者、高齢者・障がい者・生活困窮者等の就労支援や雇用促進	労金運動、労済運動、生協運動の推進、「くらしサポートセンター島根」、「就職サポートセンター島根」による問題解決の取り組み強化、ろうきん NPO 寄付システム加入推進
② 飢餓をゼロに	農林漁業の振興と安定供給、高齢者・障がい者等への配食事業、子ども食堂・フードバンクの運営、移動購買	フードバンクしまね「あったか元気便」との協力・協同、各地区労福協によるフードバンク事業への積極的関与
③ すべての人に健康と福祉を	病院・診療所・歯科等の運営／僻地医療の提供、高齢者・障がい者等のケア事業／健康づくり・介護予防活動、子育て関連事業／地域の見守り・助け合い活動、交通安全啓発運動、共済による医療保障の提供	「くらしサポートセンター島根」の取り組み及び出張相談窓口、ろうきん NPO 寄付システム加入推進、こくみん共済coop 社会貢献活動促進・商品提供、島根県生協連との連携
④ 質の高い教育をみんなに	奨学金問題への取り組み／学習支援活動、学生生活支援サービスの提供、大学等への寄付講座、環境教育・生涯学習への取り組み、各種専門技術教育・職業訓練の提供	ろうきん奨学金借換専用ローン（予定）の周知と利用促進、「くらしサポートセンター島根」の取り組み、地区労福協による勤労者福祉研修会、ライブランセミナー、勤労者のための福祉講座、高校生のための出前講座周知

・労働組合未加入で共助の輪の枠外にある勤労者に対して、地区における勤労者福祉研修会など諸行事への、未組織労働者を含む地域住民の参加促進等を通じて、労金運動及び労済運動への理解と参加を進め、共助の輪の拡大を図ります。また、労福協としての新たな特色ある社会活動を幅広く推進するために、地域の貧困や孤立対策でもあるフードバンク活動への積極的な関与等、地区労福協役員による主体的な運動展開を担保するため、地区労福協事務局長会議を開催して意思統一を図ります。

コロナ感染禍、「緊急応援」のフードバンクに取り組みました

新型コロナウイルス感染禍で学校の休校や生活困難が進むなか、2020年5月16日（土）と6月12日（金）の2回、就学援助家庭等111世帯に、お米、お菓子、牛乳、卵など、約750キロを緊急に届けました。

ダンボール箱のなかには、お米5キロをはじめ休校で自宅での自粛を余儀なくされている子どもたちにお菓子とレトルト食品を入れました。

この日のパッキングは、会場借用もままならない中で、生協しまね本部の駐車場で作業となりました。また、急な呼びかけにもかかわらず午前、午後の作業に27人のボランティアの方が参加し、県労福協からは、金坂、松本の2名が参加しました。今回のフードバンクでも、引き続きヤマト運輸㈱さんに協力いただきました。

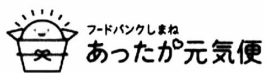


心のこもった手作りマスクを添えて

マスク不足のなか、県社会福祉士会とJAしまねくにびき女性部から手づくりマスク 222枚を寄贈いただき、いっしょに届けました。マスクづくりにあつたJAしまねくにびき女性部の中島部長さんは、「この一枚が皆様のお役にたてるように心を込めて手作りしました。わたしたちの手づくりマスクが、こうした取り組みで、子どもたちに役に立ち、本当にうれしい。これからも、できることがあれば協力したい。」と語っていました。

フードバンクへのご支援・ご協力を！

夏休みのフードバンクの取り組みに向け、準備を進めています。今年度は、あらたに小学校も1校加わり利用者の増加が見込まれます。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。松江市近郊にお住まいで関心のある方は、島根県労福協（☎23-3302 担当、岡）へお電話ください。また、ホームページも新設しました。「フードバンク島根」で検索してください。



フードバンクしまね “あったか元気便”からのお願い

①あなたもぜひ賛助会員に！

個人1口 1,000円
団体1口 10,000円

企業・団体のみなさん!!
ぜひご協力をお願いします。

②お米の提供をお願いします。

※できれば玄米で冷蔵保存のもの

③レトルト食品やお菓子など

※賞味期限まだ2か月位あるもの

「特別定額給付金」を“緊急応援に役立てて”

「特別定額給付金で支給予定の10万円をフードバンクに役立てて」など、複数の方から33万円が寄せられました。今回の「緊急応援」のフードバンクの食品や宅配料などに充てさせていただきました。

こんなメッセージをいただきました

・無事に卒業式を終えることができました。子どもたちの晴れ晴れとした様子に保護者も元気ももらったようでした。たくさんの方に支えられていることを忘れず、前向きに頑張っていきたいと思います。（母子5人家族）

・コロナ休みと食費がかさむ中、たくさんの食材を届けて下さり、感謝しかありません。息子も入れて戴いたお菓子に大喜びです。あたたかいお心に甘えて、利用させていただきます。（母子2人家族）

・「緊急応援のお届け」、びっくりしましたし、すごくうれしかったです。そして、手づくりマスクが2枚入っていて「こんなものほしかった」と心暖まる気持ちでした。食品、お菓子、お米、毎回本当に助かっています。（母子2人家族）

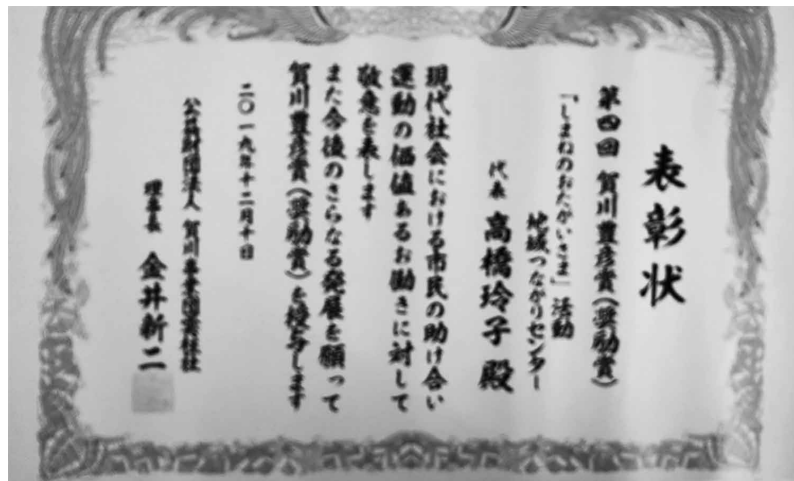
・先日牛乳やおそば、ヨーグルトなどいただき大変助かっております。外出も必要以外は出ないと子どももストレスをためがちですが、配達品が届くと、子どもたちは喜んで箱を開けています。プレゼントをもらったような嬉しそうな顔をするのです。（母子4人）

・本当に助かっています。子どもたちもとても楽しみにしています。手作りのマスクには、皆びっくりしていました。布マスクを購入しましたが人数が多いのでなかなか足りず、本当に喜びました。（母子7人）

・コロナの影響で収入も減り、また、みなさんも大変な時期の中、このような支援に感謝いたします。（母子3人）

賀川豊彦賞を受賞

フードバンクしまねの活動の一翼を担う「地域つながりセンター」がこの度、賀川豊彦賞（奨励賞）を受賞しました。賀川豊彦は、わが国の生協運動の父といわれ、協同組合運動・労働運動・農民運動などの社会運動に先駆的な役割を果たした人です。



中国労働金庫第17回通常総会開催される

～新型コロナウイルス感染防止対策のため Web会議システムによる開催～

中国労働金庫の第17回通常総会が、6月25日（木）13時より中国労金本部および各営業店計38会場を結んでのWeb会議システムにより、臨時代議員ほか172会員（委任会員2,324会員、合計2,496会員）が各会場に出席される中で開催されました。



今回の総会では、「顔の見える活動」「コンサルティング機能の発揮」をキーワードに展開している第6期中期経営計画中間年度である2019年度の業務報告や最終年度となる2020年度の事業計画などが提案され、全議案が満場一致で採択されました。また、理事退任に伴う補選も行われ、計3名の理事が新たに選出されました。

（鳥根県選出役員の交代はありません。）

2019年度は、預金残高増加額は計画を達成し融資は計画を大幅に超過しました。また、収益についても融資の伸長により計画を超過することとなりました。会員・利用者の皆さまのご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

2020年度は第6期中計の最終年度であり、事業計画の達成は第6期中計の達成を意味します。「経営体としての安全性を高めるための基盤強化」をさらに進め、「持続的に会員の活動とろうきん運動を発展させる」ための具体的な取組みを、鳥根県内各地区においても着実に進めていきましょう。

「確かな未来」が会社を変える。

中退共 CHU-TAI-KYO **で退職金。**

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

- ① 国の制度だから安全・安心！
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理！
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク！
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 **検索**

<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人労働者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

こくみん共済 coop 〈全労済〉が取り組む「社会課題」

～ 子どもの健全育成を目指す社会活動について ～



こくみん共済 coop では2019年10月～12月に「7才の交通安全プロジェクト」、2020年1月～3月に「こどもの成長応援プロジェクト」を取り組み、子どもたちを支える活動を行ってまいりました。

なわとび・長なわの寄贈

(取組期間：2019年6月～8月)

島根県ではなわとび・長なわ863本を市町村の児童館・放課後児童クラブへ寄贈しました。

県内16の市町村の関係部署になわとび・長なわを寄贈しました。各市町村の管轄する児童館・放課後児童クラブに配布され、延べ230の施設の子どもたちに活用される予定です。



横断旗の寄贈

(取組期間：2019年10月～12月)

島根県では、804本を島根県交通安全協会へ寄贈しました。



6月よりスタートした2020年度では、これらの活動を年間を通して引き続き取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

子どもたちの成長のために なわとび・長なわを贈ろう!
取組期間：2020年6月1日～2021年5月31日

こくみん共済 こども保障タイプへのご加入1件につき、なわとび・長なわ1本を寄贈します。

こくみん共済 coop は、子どもたちの成長を見守る「こどもの成長応援プロジェクト」の一環として、全国の児童館などへなわとび・長なわを寄贈してきました。これからも、子どもたちのすこやかな成長のために、この取り組みを継続してまいります。あなたもぜひ、この取り組みにご協力ください。

皆さまのご協力で、これまでに**20,356本**のなわとび・長なわを寄贈しました!

こどもの成長応援プロジェクト
子どもたちのすこやかな成長を見守り、支えていく。
こどもの成長応援プロジェクトでは、子育て中のパパ・ママへのサポートや、子どもの成長を支えるための、さまざまな活動を行っています。

- プロジェクト1 **こども保障タイプ**：子育て中のパパ・ママを専門スタッフサポート
- プロジェクト2 **なわとび・長なわを全国に寄贈**：子どもたちの成長を見守るために
- プロジェクト3 **子育てに役立つ情報をWEBサイトで発信**：子どもたちの成長を支えるために

詳しくはこちらの「7才の交通安全プロジェクト」をご覧ください。
<https://www.7years.jp/>

未来ある子どもたちを交通事故から守るために 横断旗を贈ろう!
取組期間 2020年6月1日～2021年5月31日

マイカー共済のお見積もり1件につき、横断旗を1本寄贈します。

こくみん共済 coop は「7才の交通安全プロジェクト」の取り組みのひとつとして、マイカー共済のお見積もり1件につき横断旗1本を全国の児童館などに寄贈してきました。これからは、子どもたちの安全を守りつづけていくために、私たちはこの活動を継続します。あなたもぜひ、この取り組みにご協力ください。

お見積もり方法
所属する団体またはこくみん共済 coop 担当者にご依頼ください。

方法2 スマートフォンでもカンタンにお見積もりをご依頼いただけます。

ステップ1 スマートフォンでマイカー共済のお見積もりを完了し、「見積もり結果」画面に「横断旗を贈ろう!」と「申込」を選択。
ステップ2 スマートフォンでQRコードを読み取り、お見積もり完了。
ステップ3 事前に登録しているご自身の「マイカー共済お見積もり結果画面」と「横断旗を贈ろう!」の申込画面を入力。
※ステップ2で入力するお見積もりは正しく入力してください。

※日、こくみん共済 coop よりお見積もりをお願いします。 県番号: [] 団体番号: []

皆さまのご協力で、これまでに**194,181本**の横断旗を寄贈しました!

7才の交通安全プロジェクト
未来ある子どもたちを、交通事故から守っていく。
7才の交通安全プロジェクトでは、横断旗の贈りや、特設サイトでの情報発信など、子どもたちの安全を守るための取り組みを行っています。

歩行中の交通事故発生件数(県内2017年)

年齢	7才	8才	9才	10才	11才	12才
発生件数	1,400	1,200	1,000	800	600	400

7才の子どもたちは、他の年齢に比べて突出して交通事故に遭いやすいというデータがあります。
※自動車・バイク・バス・トラックの交通事故発生件数は除く。

詳しくはこちらの「7才の交通安全プロジェクト」をご覧ください。
<https://www.7years.jp/>

2020年総代選挙公告

総代選挙規約第10条につき、下記のとおり公告します。

- 総代定数 100名
- 総代の任期 1年間
- 選挙区と定数 次のとおりです

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全県	18	安来	12	大田	4	浜田	8
松江	23	雲南	5	江津	4	益田	8
隠岐	3	出雲	12	邑南	3	合計	100

- 選挙区の受付期間 2020年 6月1日～6月28日
- 立候補の方法 地区選挙管理人に立候補届を提出
- 選挙権・被選挙権 2020年 5月31日現在のこの会の組合員(除:役員)
- 選挙期日 2020年 7月2日

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会